



ニチイキッズ
六郷保育園
2026年7月31日

梅雨が明けるとともに、本格的な夏がやってきました。子どもたちは暑さの中で汗をかきながらも大好きな水遊びやプール遊びで盛り上がり、「見て見て」と水に顔をつけて見せてくれたり、友だちや保育者と水を掛け合ったりとこの時期ならではのあそびを楽しんでいます。

活動と休息のバランスに気を付け、水分補給をこまめに行うなどして、まだまだ続く暑い夏を元気いっぱい過ごせるように配慮していきたいと思います。

お願い

- 先日お知らせしました通り、警報発令時の対応が変わりました。配布したお手紙をよくご確認ください。
- 送迎時の名札着用のご協力、ありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。
- プール、水遊びのチェックはコドモンにて9時までにお知らせください。なお、登園時に記入いただく検温表には8月より戶外遊びの可否について○か×を記入してください。

8月の行事予定

- 4日(火) 移動図書館かめまる号
- 5日(水) セイハ英語教室
- 6日(木) 身体測定
- 7日(金) 園内開放(子育てひろば)
- 13日(木) 園内開放(子育てひろば)
- 14日(金) 火災避難訓練
- 17日(月) ぴんちゃんとおそぼうの会
(アーキペラゴ)
- 19日(水) セイハ英語教室
- 21日(金) 縁日ごっこ
- 26日(水) 体操の日
- 28日(金) ALT 外国語体験(5歳児)

8月生まれのお友だち

おたんじょうび
おめでとう

今月のねらい

- | | |
|------|-------------------------------------|
| ひよこ組 | 水の感触を楽しみながら、暑い夏を清潔で快適に過ごす |
| あひる組 | 氷での感触遊びや水風船など夏ならではのあそびを楽しむ |
| うさぎ組 | 水、泥、氷など夏ならではの素材に触れ、その感触や変化を楽しむ |
| りす組 | 夏の開放感を味わいながら、プール活動や水・泥遊びを全身で思い切り楽しむ |
| ぱんだ組 | 生活やあそびの中でルールや約束を守りながら友だちと楽しく過ごす |
| きりん組 | 夏の自然や生き物の変化に興味や関心を持つ |



クラスの様子



ひよこ組（0歳児）

低月齢の子の中には寝返りに成功した子が居ました。ずり這い、ハイハイ、つかまり立ち、一人歩きの子も居て、それぞれの成長段階に合わせた環境設定をしながら毎日楽しく安心して過ごせるよう工夫しています。

中でも水遊びは大好きで、タライの水に触れると気持ち良さから嬉しそうな笑顔が弾けていますよ。

7月に入園したお友だちも園生活にだいぶ慣れ、保育者と一緒に玩具で遊んだり「いないいないばあ」などのやりとりも楽しんだりできるようになってきました。暑い夏が続きますが、沐浴や水遊びなど今の時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。

うさぎ組（2歳児）

暑さが増すなかでも、子どもたちは元気いっぱいに過ごしています。水遊びでは水の冷たさや心地よさを感じながら、ジョウロやカップを使って水をすくったり流したりと思い思いに楽しむ姿が見られました。また、「かして」「どうぞ」などのやりとりも少しずつ増え、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようになってきています。

水遊び後の着替えでは、自分でしてみようとする気持ちを大切に、「どっちが前かな？」「おててを入れてみようね」などと声をかけながら一人でできたと自信を持てる経験を積み重ねられるよう援助していきたいと思います。

ばんだ組（4歳児）

「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」について意識してみようと子どもたちに投げかけてみました。『ちくちくとふわふわと』という絵本を「この言葉ってどっちのチームかな？」と子どもたちに問いかけながら読みました。

すると、普段友だちとのやりとりの中で「なんで〇〇してくれなかったの！！」「もうキライ～！」とケンカしては仲よく遊んでの繰り返し…。そのような状態でしたが、ふと絵本のことを思い出して「ちくちく言葉は嫌な気持ちになるよね。ふわふわ言葉は嬉しい気持ちになるね」「ふわふわ言葉が思い浮かんだら使おうか！」「ケンカもやめよう！」と会話する姿がありました。いつも一緒に過ごしているからこそ思いのすれ違いがあったり思うようにいかず悔しかったり。気持ちの葛藤の中でふと気づき友だちを思いやる言葉が増えたら良いなと思います。

あひる組（1歳児）

7月には水遊びが本格始動。カラフルなタライの中に水を入れて魚やカニなど海の生き物の形をしたおもちゃを浮かべて、いざ水遊び開始！！水が好きな子はすぐに遊びはじめ、水の冷たさや感触を楽しんでいました。最初は初めての経験に不安な表情をしていた子も、ジョウロのシャワーに触れたり保育者が少しだけ手や足に水をかけたりしていくうちにだんだん慣れてきて、自分からタライの中に手を入れることができました。

まだ顔に水がかかるのは苦手な子もいますが、少しずつ水に慣れ夏のあそびを一緒に楽しめたらと思います。

りす組（3歳児）

子どもたちが心待ちにしていたプールあそびが始まりました。初めて入るプールに、最初は「冷たいかな？」「深いかな？」と少し緊張気味にプールサイドにいた子どもたち。しかし、保育者と一緒に足元から少しずつ水をかけ、「冷たくて気持ちいい！」と分かると、すぐにきらきらの笑顔に変わりました。今ではすっかりお水とお友だちになり、「見てみて！ワニさんだよ」と胸まで水に浸かってワニ歩きを披露してくれたり、宝探しに熱中したりしています。水が顔にかかってもへっちゃらで、お互いに水を掛け合ってダイナミックに楽しむ姿も見られます。夏の開放感を全身で味わいながら、安全に十分配慮して夏ならではのあそびを満喫していきたいと思います。

きりん組（5歳児）

カップス大会では、グループ対抗戦と聞くと「作戦考えよう」とゲームが始まる前からやる気満々の子もたち！グループごとに集まると、紙に絵を描きながら「ここを高くしよう」「この順番で積んだら倒れにくいよ」と積み方を友だちに伝えたり、積む順番も子どもたち自身で相談して決めたりと様々な姿が見られました。いざゲームが始まると「ゆっくり置こう」「次はこのカップ」と声を掛け合いながら倒れないよう慎重に積み進めていました。「〇〇くんは背が高いから上をお願い！」「椅子押さえてくね」「落ちないようにカップ持ってるよ」と自然と役割分担をし、それぞれが自分のできることを考えながら協力していました。友だちと力を合わせて一つのもので作り上げる楽しさを味わう中で、自分の思いを言葉で伝えたり、友だちの考えを受け入れたりする経験を重ね、仲間と協力する力がさらに育っている子どもたちです。